



厚真中央小だより

Atsuma-chuo elementary school

厚真町立厚真中央小学校
「学校だより」
Vol.4 [7月号]
2022年6月30日発行



行事で学んでいくもの

厚真町立厚真中央小学校
校長



これから雨が降るだろうか・・・。

6月11日(土)6時頃、この日に運動会を予定していた近隣の学校は悩んでいたのではないかと思います。この時点では雨は全く降っておらず、天気予報でも曇りの予報。降水確率も天気予報で様々。雨雲レーダーも雨が降りそうな雲の予報と、そうではないものが混在。ただ、次の日はある程度、晴れの天気が望まれるのはどの天気予報でも同じでした。

子供たちが一生懸命練習してきたものを、先生方が熱心に指導してきたものを、長い歴史の最後となる鼓笛演奏を、天気に急かされることなく、多くの方にとって見えていただきたいと思って、6月12日(日)に延期しました。



最初は青空とは言えませんでした。後半素晴らしい天候の中、一人の欠席者もない中で運動会を実施することができました。5・6年生の鼓笛演奏からスタートし、全校での入場行進、どの子も一生懸命に走る姿が見られた徒競走、練習した成果がはっきりと伝わるダンスとよさこい、みんなで力を合わせて取り組んでいた団体競技。ある程度の制限の中で行われた運動会でしたが、子供たちと私たちがしっかりと取り組んできた成果を見ていただくことができたのではないかと思います。

行事のよさ、行事で育つ力があります。競技として見える所や終わった時の達成感だけではありません。集中力、話を聞く力、団結する力、相手を思いやる気持ち、一人一人の成長と学級としての成長の両面があります。よさこいの練習では、グループごとで練習する場面がありましたが、初めて行う4年生に高学年が熱心に指導を行う姿が見られました。1～3年生がそろりダンスでは、やはり3年生が1番しっかりと行動できますし、1,2年生で取り組む時には2年生がお手本となります。子供なりの自覚がしっかりあるのだと感じるとともに、この経験を通して学んだことが次につながっていくのだと思います。指導している私たちは、運動会直前にこそ、運動会練習が始まったころを思い出し、その時と今の子供たちの姿の違いに成長を感じて嬉しくなるものです。

「コロナだから」で終わらず、今できることをやるだけではなく、今後に向けて継続していけるもの考える時期に来ていると思っています。運動会もそうですが、他の行事についてもコロナが終わってからも継続できる方向性を検討していきます。正しい表現ではないかもしれませんが、コロナ禍の経験で得たものが今後の方向性につながるものもあります。来年もコロナ禍であればこうするではなく、「来年度からはこのようにしていく」ものの検討を行っていきます。

「コロナだから」で終わらず、今できることをやるだけではなく、今後に向けて継続していけるもの考える時期に来ていると思っています。運動会もそうですが、他の行事についてもコロナが終わってからも継続できる方向性を検討していきます。正しい表現ではないかもしれませんが、コロナ禍の経験で得たものが今後の方向性につながるものもあります。来年もコロナ禍であればこうするではなく、「来年度からはこのようにしていく」ものの検討を行っていきます。

ありがとうございます!



運動会の片付けでは、多くの方にお手伝いをいただきました。呼びかけに迅速に大勢の方が協力してくれることに頼もしさを感じました。私たちだけでは時間のかかることを短時間で終わらせることができました。運動会のマナーの素晴らしさ(座席をとる開始時刻前に場所を確保しようとした方は誰一人いませんでした。)とともにお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。今後とも本校の教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ありがとうございます!

ちなみに、6月11日(土)8時頃、雨は降っておらず、この日しか休みをとれない方に申し訳ないことをしてしまったと思いながら、次の日の開会式の挨拶での謝罪を考え始めていました・・・。

7月の行事予定

			下校バス		
日	曜	行事	日課	14:30	15:20
2	土				
3	日				
4	月	図書返却～8日	5	1～3年	×
5	火	情報モラル教室(3・4年)	6	1・2年	3～6年
6	水	眼科検診 13:30～	6	14:00(1年)	14:50(2～6年)
7	木	読み聞かせ(3・4年) 5年ハスカップ体験	5	全学年	×
8	金	1年給食指導 3年社会見学(苦小牧)	6	1～3年	4～6年
9	土				
10	日				
11	月	クラブ(3) スクールカウンセラー 2年校外学習(豊沢)	5	1～3年	4～6年
12	火		6	1・2年	3～6年
13	水		6	14:00(1年)	14:50(2～6年)
14	木	読み聞かせ(1・2年) プール開き たんぼぼ学級交流会	5	全学年	×
15	金	英語交流(4年)	6	1～3年	4～6年
16	土				
17	日				
18	月	海の日			
19	火	4年ふるさと学習(サーフィン体験) ※4年弁当持参日	6	1・2年	3～6年
20	水		6	14:00(1年)	14:50(2～6年)
21	木	(※サーフィン予備日)	5	全学年	×
22	金	1学期終業式 5時間特別口課	⑤	14:00(全学年)	×
23	土				
24	日				
25	月	保護者面談①			
26	火	保護者面談②			
27	水	保護者面談③			
28	木	保護者面談④			
29	金	保護者面談⑤			



※行事の詳細については、各学級の時間割等で確認してください。

【図書返却期間】7月4日(月)～8日(金)

【大掃除期間】7月11日(月)～15日(金)

【夏休み図書貸出】7月11日(月)～15日(金)

【プール開設期間】7月14日(火)～9月3日(土)

【2学期始業式】8月●○日(木)

スクールカウンセラー-来校日

スクールカウンセラーの△○先生(臨床心理士)の来校日時は右記の通りです。子ども達ばかりでなく、子どもの様子や言動の変化を心配されている保護者の方も相談できます。お話を聞いてみたい、話を聞いて欲しい等、個別相談を希望される方は、教頭までご連絡ください。

◇月△□日(○) ××:××~
△月○○日(□) ○×:××~
○月○□(□) ××:○○~
※9月以降も定期的に来校されます



7月14日(木)より、プール学習が始まります

今年度も新型コロナウイルス感染症予防対策のために、様々な制限がありますが、各学年からのお便りで確認の上、準備・対応よろしくお願ひします。学習予定日は下記の通りです。詳しくは、各学年の時間割でご確認ください。

学年	①回目	②回目	③回目	④回目
1年				
2年				
3年				
4年				
5年				
6年				

※6年生は△月○日(○)に「着衣水泳」を実施する予定です。

プールの放課後開放及び夏休み開放については、別紙「プールの利用について」を参照ください。(後日配布します) 放課後のプール開放については、毎回必ず「放課後プール利用届」を提出してください(保護者自筆のもの)。



交流学習 校外学習

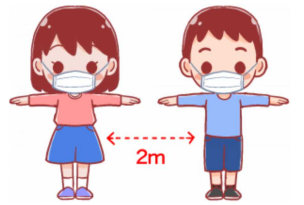


7月○△日(×)、町内の小中学校から特別支援学級の児童生徒たちが中央小に集まります。たんぼぼ学級の子も達が自己紹介やレクリエーションで交流します。

×日(○)には、4年生が○△小へ出かけて、一緒に英語学習(交流)をおこないます。上厚真小の子と交流しながら、これまで学習した成果を深めていってほしいと思います。

季節的には初夏となりました。北海道における新型コロナウイルス感染症もやっと減少傾向に転じたように感じます。町内(特に中央地区)でも6月に入ってからの感染者数は急激に減少し、落ち着きを取り戻してきています。今週(6月27日の週)からは縦割り班活動を開始しました。7月からは他校との交流や校外学習も始まり、少しずつですが、活動の幅が広がっています。感染対策と予防は適切に行いながら、校内の活動についてもやれるものについては制限を緩和していく予定です。

新型コロナウイルス感染症の予防対策については、各ご家庭でも今しばらく継続していただきますようお願いいたします。毎朝の検温や体調観察へのご協力、よろしくお願いします。



学校生活アンケート

6月、全児童に「学校生活アンケート」を実施しました。新学年になってからの変化はないか、嫌気



持ちを抱いていないか、いじめの兆候はないか、相談できずに困っていないかを調べるとともに、担任の先生による聞き取りや相談の場を設けたりしています。

常日頃から担任や周りの教職員も気をつ

けて見ていきますが、ご家庭で児童のちょっとした変化や言動で気になるような点があれば、担任までご相談ください。また、上記のスクールカウンセラーなどへの相談もご活用ください。



夏休みに本を読みましょう

あと3週間ほどで夏休みになります。子ども達は楽しい計画もあると思いますが、この夏休み期間中に本に親しむ時間を持つのはいかがでしょうか?



自宅で過ごす時間の隙間に、良質な本を手にする事で、また違った1日が過ごせるかもしれません。中央小図書室では7月11日(月)~15日(金)を「夏休み図書貸出」期間として、一斉貸出を行います。また、青少年センターの図書館にも多くの本がありますので、この機会に是非利用して欲しいですね。

「夏の交通安全運動」



7月13日(火)から「夏の交通安全運動」が始まります。暖かくなり、日が長くなったことによって自宅外へと出かける子ども達も多くなっています。今一度、登下校時も含め、交通安全を守るべき交通規則、マナーについて、家でも話題にしてみてください。

①自転車の乗り方について



活動的な季節になり、屋外で自転車に乗る機会も多いと思いますが、自転車による事故が多いのもこの時期です。交差点での飛び出し、脇見運転はもとより、横に広がったり、ジグザグ運転は非常に危険です。歩行者や車の迷惑になるだけでなく、自分の命をも危険にさらしてしまいます。また、他人を傷つけてしまう恐れがあることを再認識してほしいですね。

天候にも注意して、雨天時や風の強い日には自転車に乗らないようご指導ください。駐輪の仕方についても、ゴミのポイ捨てなどと同様に人の迷惑にならないような気遣いがとれる行動をとってほしいですね。

②横断歩道について

横断歩道では、必ず左右を確認させてください。大丈夫と思い込んで飛び出してしまうケースが低学年にも高学年においてさえも見られます。

横断歩道を自転車に乗ったまま渡ることはできません。小学校でも、自転車から降りて押して渡るよう指導しております。ご家庭でもご指導ください。



③帰宅時刻を守りましょう

夏至を過ぎ、日が長くなっています。現在、帰宅時刻は18時(午後6時)までとなっていますが、18時前後、まだ町内を駆け回っている子はいませんか。18時までには自宅に帰っていることが原則です。子ども達の安全確保の点からも、行き先の確認とともに、帰宅時刻を守るようお願いいたします。



④森林や草むらへの立入注意・水の事故にも注意しましょう

厚真町は緑豊かな土地です。しかし、最近は市街地に近いところでもヒグマが出没しています。森林や山、丈の高い草むらには子どもだけでは絶対に行かないようお声掛けください。また、夏の到来とともに川辺や海での事故も多発する時期です。厚真町内にも水難事故の恐れのある場所がありますので、注意するよう、重ねて声掛けをお願いします。



【マダニに注意しましょう】

草むらや藪などにはマダニがいます。ダニがウイルスや細菌などを保有している場合、咬まれた人が病気を発症することがあります。特にマダニの活動が盛んな春から秋にかけては、十分ご注意ください。マダニ類の多くは、ヒトや動物に取り付くと、皮膚にしっかりと口器を突き刺し、長時間(数日から、長いものは10日間以上)吸血しますが、咬まれたことに気がつかない場合も多いと言われています。吸血中のマダニに気が付いた際、無理に引き抜こうとするとマダニの一部が皮膚内に残って化膿したり、マダニの体液を逆流させてしまったりするおそれがあるので、医療機関(皮膚科)で処置(マダニの除去、洗浄など)をしてもらってください。また、マダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意を払い、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診察を受けてください。